

「親子で防災教室！」を開催しました！



講師には相馬双葉漁業協同組合を派遣していただき、午前は福島県の魚介を使い、ホッキ飯とマコガレイの煮付け、あおさのみそ汁の調理を行いました。午後は地域住民にも広く声をかけ、完成した調理の試食と講話が行われました。震災後の風評被害対策などについて話されました。

参加者からは、「自分は大丈夫」という気持ちではなく、「いつも危機感を持つ」ということが大事なのだと、改めて思いました。」や、「自分でやらなければいけないこと、行政がやってくれることを知ることができれば、自ずとこれからの具体的な行動ができる」といった言葉が寄せられるなど、地域での防災意識を更に高める一助になりました。

イベントの開催状況

開催期日；年3回程度（学習内容により、回数変動します。）

対象；八幡台小学校の児童とその保護者

主催；八幡台公民館・八幡台小学校区まちづくり協議会

内容；防災・減災について、親子で楽しく学習できる内容を行っています。
令和元年度は①福島県産の魚介を使った調理体験・講話「東日本大震災の直後と今」、②文化祭における備蓄品の公開・非常時の炊き出し実演・台風15号、19号時の地域の被害状況と対応内容展示、③停電でも大丈夫！作って便利なキャンドルづくり!!、④防災講習会を行いました。

今後の予定と募集状況

令和2年5月18日現在、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、親子で防災教室！の実施は見送っております。実施状況については、八幡台公民館のホームページをご覧ください。